

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	固定資産台帳整備事業	会計名称	一般会計		担当課	総務課	
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業番号	165	所属長名	坪内 圭也
法令根拠等	総務大臣通知 (平成26年5月23日総財務第102号)	担当責任者名	橘 かつら				
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造 効率的で透明性の高い行財政運営	実施期間	【開始】	平成 27 年度			
			【終了】	平成 28 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし			
総合計画における本事業の役割	地方財政の状況が厳しさを増す中で、財政の透明性を高め、市民や議会等への説明責任をより重視しなければならないという背景から、新たな地方公会計制度を通して財政に関する説明責任を果たす。						
事業の対象	市職員	事業の目的	本市の財政状況を正しく把握するため、固定資産を、取得から除売却処分に至るまで、その経緯を個々の資産ごとに管理するための帳簿を整備する。				
事業の内容 (整備内容)	すべての固定資産を1単位ごとに記載する台帳を整備する。	評価事業としないこととした理由	専ら行政内部にかかる事務であるので、行政評価になじまないと判断する。				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	27 年度実績	28 年度予定	9月末の実績	28 年度実績
直接事業費	5,692	11,232	△2923	0	0	7,086	固定資産台帳整備件数	件	588	22500	0	25157
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0						
一般財源	5,692	11,232	0	0	0	7,086						
職員の人工 (にんく) 数	0.14	0.10				0.10						
1人工当たりの人件費単価	8,042	8,086				8,086						
※ 直接事業費+人件費	6,818	12,041				7,895						
主な実施主体	直接実施	実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		固定資産台帳整備業務委託料 6588千円 地方公会計標準ソフトウェア導入業務委託料 2815千円 財務会計システム地方公会計対応業務委託料 1829千円								
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)							29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	5年間の合計
							8,309	0	0	0	0	8,309

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	本市は、地方公会計の整備について、新しく総務省から示された統一的な基準により平成29年度から貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書及び資金収支計画書の作成、分析及び活用を行う予定である。本事業は、統一的な基準による財務書類の作成に当たり、これに対応する固定資産台帳の整備を行い、今後における固定資産の管理マニュアル等を構築したものである。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 専ら行政内部事務であるので、行政評価になじまないと判断する。

二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 固定資産台帳の整備が完了したため、今後は地方公会計の導入に向けて着実に事務を進める。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄 二次判定の内容を踏まえ見直すこと。
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	